写真の状態だといわゆるアドベンチャー向けのヘルメットだけれど、バイザーやシールドを外したり、ゴーグルを着用することで、フルフェイス、スクランブラー、ボバー、エンデューロといった4つのスタイルにも対応できるカメレオンタイプのモデル。カテゴリーの異なる複数台を所有するライダーには、もってこいのヘルメットといえるだろう。

帽体にはポリカーボネイト複合素材を採用し、低重心設計とすることで長時間走る時の疲労軽減を追求している。耳の位置あたりには、インカムの使用を想定したスピーカーの収納スペースが設けられ、メガネを使っているライダーを考慮したメガネスリット内装も採用している。また、シールドのくもりを抑制するオプション、ピンロックシートを装着するためのピン付きシールドなど、使い勝手のよさを追求した作りとなっている。

車種に合わせてカタチを5パターン変化させられる

SIDE　FRONT　BACK

Y'S GEAR YX-6 ZENITH GRAPHIC

YX-6 ゼニス グラフィック

SPEC●カラー：ブラック×ブルー・ホワイト×レッド●サイズ：M（57-58cm）・L（59-60cm）・XL（61-62cm）●重量：1,660g（Mサイズ・参考値）●規格：SG・JIS2●価格：2万7,500円

問ワイズギア
☎0570-050814
HPhttps://www.ysgear.co.jp

内装は、頭頂部とチーク、アゴひもカバーが外れる。素材には吸汗速乾性にすぐれ、殺菌効果を発揮するSUPERCOOLを使用することで、ライダーの快適性を追求している

ゴーグルの着用を考慮し、後頭部にはゴーグルのバンドが激しく走ったり接触時にずれて外れないようにストッパーとなる出っ張りが設けられている

ベンチレーションは前頭部とチンガード中央に開閉可能なインテークが用意され、後頭部に排気用の通気口が設けられている。こちらは閉められはしない

こちらがバイザーとシールド両方を外したボバースタイル。シールドとバイザーは共締めされているので簡単に脱着することができる

バイザーは頭頂部をとめる部分に4cmほどのスリットがあり、そこで角度を調整することが可能。左上の3面写真がもっとも高い位置にきた状態だ

STYLE CHECK

5パターンにスタイルを変えられるということで、ほぼ全カテゴリーとの相性はいいといえる。写真はアドベンチャーとスーパースポーツがアドベンチャー仕様、ネイキッドモデルの時がフルフェイス仕様だ